



三村知事(左)から記念品を受け取る鍋西さん

あおもりイノベーションアワード

北里大ベンチャー優秀賞

特別賞は「合食」八戸工場

産学官金と連携して先進的で優良な取り組みをする県内民間事業者をたたえる

「あおもり産学官金連携イノベーションアワード」の表彰式が4日、青森市内で行われた。今年度の優秀賞(最高賞)に選ばれた北里大学のベンチャー企業「ラ

イブストックジャパン(十和田市)を含む2事業者に表彰状が贈られた。

アワードは、県内24の産学官金で構成する「イノベーション・ネットワークあおもり」が産学官金の連携による活動のさらなる進展を目的に開催。本県の新産

業や新事業の創出などに貢献が認められる取り組みを優秀賞、期待される取り組みを特別賞に選んでいる。

ライブストックジャパンは、21あおもり産業総合支援センターや北里大学獣医学部、ウエザーニューズと連携して畜舎の熱環境を遠隔でモニタリングできるサービス「サーモニ」や天候変化による家畜のストレスリスクを把握するアプリ「ちくさん天気」を開発した。

特別賞には神戸市の食品加工会社「合食」の八戸工場が選ばれた。弘前大学や同産業総合支援センターなどと連携し、果肉が赤い県産リンゴ「紅の夢」を使って退色防止と機能性を含んだドライフルーツを商品化させた。

表彰式では、ライブストックジャパンの鍋西裕美子さんが「本県の農畜産分野の発展に向けて地域に根差した活動を続けていきたい」と話した。同ネットワーク代表の三村申吾知事は「世界で展開できるはず」などと激励した。

(下山静香)

上記の画像は、当該ページに限って”陸奥新報”が利用を許諾したものです。無断転載はできません。